

特別会計

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	139億5,739万円	138億4,510万円	1億1,229万円
国民健康保険橋波診療所事業	1,546万円	1,009万円	537万円
診療所事業	1億285万円	9,479万円	806万円
老人保健医療事業	149億396万円	151億4,812万円	△2億4,416万円
介護保険事業	107億5,912万円	105億4,509万円	2億1,403万円
簡易水道事業	18億1,567万円	17億6,930万円	4,637万円
下水道事業	85億140万円	84億4,766万円	5,374万円
農業・漁業集落排水事業	18億4,978万円	18億3,676万円	1,302万円
浄化槽設置事業	13億3,320万円	13億3,320万円	0円
風力発電事業	2,817万円	3,594万円	△777万円
ご縁ネット事業	1億4,686万円	1億4,194万円	492万円
企業用地造成事業	1億4,736万円	1億4,736万円	0円
駐車場事業	1億1,541万円	1億1,541万円	0円
住宅新築資金等貸付事業	651万円	651万円	0円
高野令一育英奨学事業	620万円	620万円	0円
廃棄物発電事業	3,935万円	3,868万円	67万円
合計	537億2,869万円	535億2,215万円	2億654万円

※老人保健医療事業・風力発電事業の差引不足は繰上充用金で補てん

企業会計

水道事業会計 (税込み)	収益的収支		病院事業会計 (税込み)	収益的収支	
	収入	支出		収入	支出
	24億6,809万円	21億9,613万円		24億239万円	27億467万円
資本的収支		資本的収支		資本的収支	
	収入 8億2,136万円	支出 26億6,163万円		収入 2億5,752万円	支出 3億5,329万円

※収益的収支は、1年間の営業収支

※資本的収支は、設備投資などに伴う収支。収入不足額は、損益勘定内部留保資金等(積立金など)で補てん

一般会計・特別会計監査委員の審査意見書から

平成19年度の決算状況の概要

一般会計と特別会計を合わせた決算総額は、歳入が1231億9千万円(対前年度比1.3%増)、歳出が1221億2千万円(対前年度比1.8%増)、収支差引額10億7千万円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源3億7千万円を差し引いた実質収支額は7億円の黒字という結果です。

財政状況

財政状況の数値を前年度と比較すると、財政力指数こそ若干の改善とはなっているものの、その他の指数はいずれも悪化しています。

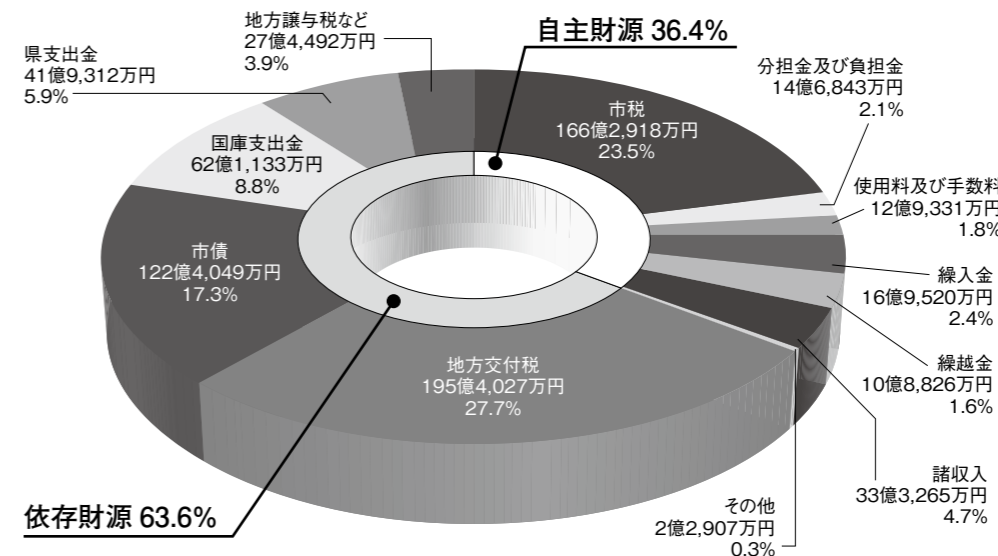
一方、地方債残高は、一般会計と特別会計を合わせた平成19年度末が1953億9千万円で前年度より26億4千万円、率にして約1.4%増加しています。地方債残高削減に向け不断の努力を望みます。

今後の出雲市の財政について

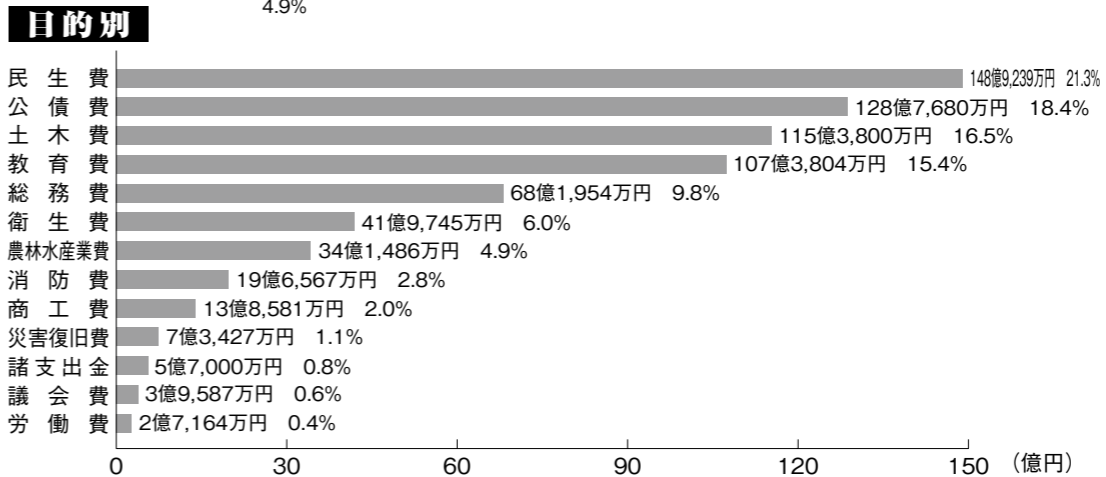
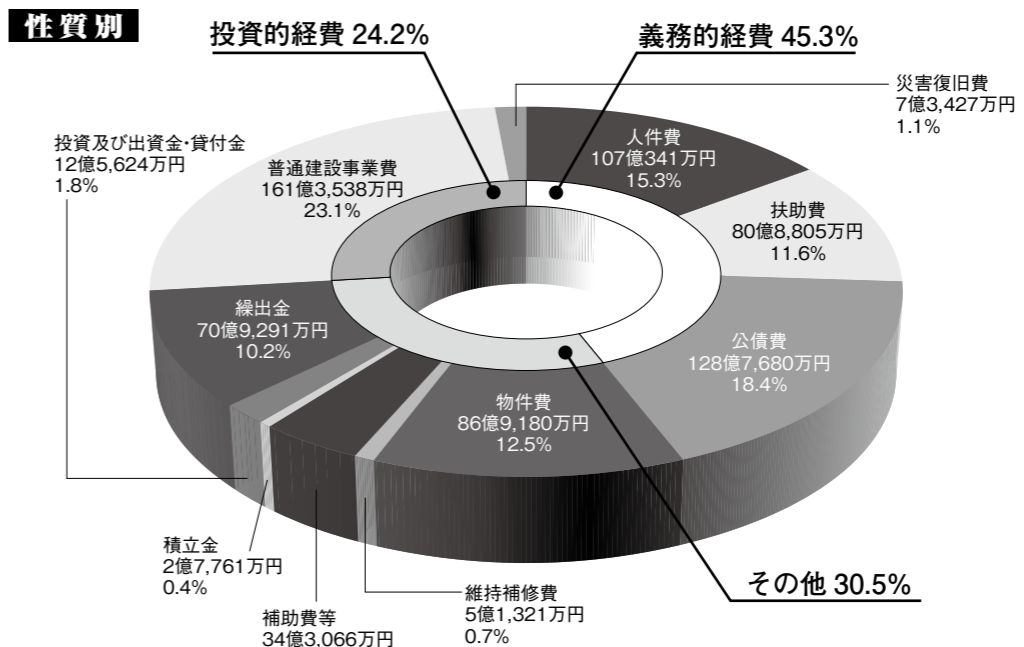
合併の目的は「行政の効率化」と「財政の健全化」に資することであり、まずは、財政収支の均衡を図り、負担金補助金の見直しなど行財政改革による思いきった支出の削減、事業計画の縮減・延期などにより、基金をしっかりと積立て、財務体質の強化を図ることが先決であると考えます。

一般会計

歳入 706億6,623万円



歳出 698億34万円



平成19年度決算報告

平成19年度の決算が9月議会で承認されましたので、お知らせします。

● 決算についての
財政課
おたずねは
0854-820008